

様式第2号（第9条関係）

会議録

会議の名称	令和4年度第1回ふじみ野市放課後子ども教室運営委員会 会議			
開催日時	令和4年9月9日（金） 開会時刻 午前10時00分 閉会時刻 午前10時45分			
開催場所	ふじみ野市役所第2庁舎3階B301会議室			
出席した者の 氏名	役職名	氏名	役職名	氏名
	委員長	青柳一美	委員	大津朋子
	副委員長	山崎博	委員	石川聖徳
	委員	石田和男	事務局 (課長)	永倉秀雄
	委員	星野弘明	事務局 (副課長)	小林久美
	委員	柳川智哉	事務局 (主事)	近藤彩香
	委員	北見由美子	事務局 (会計年度 任用職員)	宮内菊枝
	委員	原田喜久男	統括コー ディネーター	粕谷一雄
	委員	堀内一男		

会議の議題	議事 1 令和3年度放課後子ども教室の活動報告について 2 令和4年度放課後子ども教室の活動予定について 3 その他	
会議の公開又は非公開の別	公開	
会議の非公開の理由		
傍聴人の数	0人	
会議の内容	別紙のとおり	
会議資料	別添のとおり	
事務局	教育部社会教育課	
議事の確定	確定年月日	令和4年9月21日
	記名押印又は署名	役職名 議 長 青 柳 一 美 ㊟ ※自署の場合は、押印不要です。

別紙

発言者	発言の要旨
事務局 (永倉)	開会の挨拶。 委嘱状の交付については新型コロナウイルス感染拡大防止の観点より、 予め机の上に置かせていただくことを説明。 第1回目の会議のため、委員名簿順に自己紹介をいただきたい。
各委員	各委員自己紹介。
事務局 (永倉)	欠席者（土屋委員）の報告。
事務局	事務局自己紹介。
事務局 (永倉)	会議開始に先立ち、資料1に基づきふじみ野市放課後子ども教室運営委 員会について説明。 委員過半数以上の出席のため会議成立を認め、開会を報告。 委員長の選出について、立候補又は推薦を依頼。
石川 委員	青柳委員を委員長へ推薦（各委員承認）。
事務局 (永倉)	副委員長の選出について、立候補又は推薦を依頼。
石川 委員	山崎委員を副委員長へ推薦（各委員承認）。
青柳 委員長	委員長を受諾。 委員長就任の挨拶。
山崎副 委員長	副委員長を受諾。 副委員長就任の挨拶。
青柳 委員長	議事進行。

事務局 (近藤)	会議資料確認。
青柳 委員長	議事進行。
事務局 (小林)	議事1「令和3年度放課後子ども教室の活動報告について」を資料2に基づき説明。
青柳 委員長	質疑応答(質問者無し)。 動画を拝見したが、子どもにも分かりやすい内容でよかった。 議事進行。
事務局 (永倉)	議事2「令和4年度放課後子ども教室の活動予定について」を資料3に基づき説明。
青柳 委員長	質疑応答(質問者無し)。 説明にもあったが、現在各学校でイベントに向けて内容や感染対策などを打合せをしている。 議事進行。
事務局 (小林)	議事3「その他」について、 (1) 地域学校協働活動情報通信「COLLABO Vol.1」の紹介 (2) 次回会議日程について(11月中旬を予定。)
青柳 委員長	質疑応答。
山崎 委員	学校応援団と地域学校協働活動の違いを教えてほしい。
事務局 (永倉)	学校応援団というのは、これまでのコミュニティ・スクールとして学校を支えていく取組みの一つ。今後は学校応援団と合わせた形で、その中に行政が入ったり、地域の方々以外にも企業など、総合的に地域で学校を支えていくというのが、地域学校協働活動の大きな流れである。学校応援団も地域学校協働活動の取組みの一つのため、これからは範囲を拡

	<p>大して取り組んでいくというものである。</p>
山崎副 委員長	<p>その中に民生委員が入ることもあるのか。</p>
事務局 (永倉)	<p>活動内容の中で、社会について伝える機会があった場合は、民生委員が入ってくることもあると考える。</p>
青柳 委員長	<p>一つお願いをしたい。コロナ禍で指導員の高齢化に伴い、辞めていく指導員が増えている。そのため一人の指導員が複数校を兼務するような深刻な人員不足が現状である。地域の方々への声掛けをお願いしたい。</p>
	<p>議事進行。</p>
山崎副 委員長	<p>閉会の挨拶。</p>